



## 厳しい残暑

夏の思い出はたくさんできましたか!?

まだ、しばらくは残暑が続きますね。季節の変わり目ですので体調管理を心掛けましょう!

ご意見・ご質問・ご感想・家づくりに関するお悩み等ありましたら、お気軽にお寄せ下さい。

FAX受付 054-636-2674  
E-mail受付 info@kata-ken.co.jp

- 片山茂夫の声
- 太陽光発電をのせて
- お客様の家を訪問して  
-断熱材・遮熱材の効果
- 現場最前線
- 家づくりQ&A

### 今月のピックアップ

## 代表者 片山茂夫の声

まだまだ暑い日が続いております。暑くても季節を感じさせるものも出てきて、少しずつ秋の気配を感じられるようになってきました。朝、赤とんぼが舞っているのを見かけるようになりましたが、まだまだ暑く、気温も30℃を軽く越えており、湿度の高い日には汗もどっと出て、9月に入っても今年は猛暑日が続くのではないかと考えています。また、反対に台風も数来るのかなと心配です。

早朝ウォーキングを続けています。スタートは4時半頃にしてます。

ちょうどその頃、空が明るくなりだします。まず15~20分歩いてみますと、湿度が高いか高くないかが肌への感触でなんとなくわかります。朝、瀬戸川が明るくなってくるのを見ながら歩いていると、8月31日には少し爽やかに感じ、少しずつ秋の気配も感じられるようになってきました。

## 太陽光発電をのせて



平成21年から太陽光発電の余剰電力買取制度が設けられて、今年も東北大震災で節電ブームになり、太陽光発電を据えつける雰囲気も上がりました。当社のお客様でも設置する方がおり、片山建設としましてはがんばってPRをしていく方向でおります。



片山建設は住設機器販売店から仕入れをしまして、専門工事店に工事をお願いしております。最近、県の消費者センターに太陽光発電のブームにのって、訪問販売店とのトラブルが急増して、1ヵ月83件もあつたそうです。静岡県国民生活センターに問い合わせたところ、

- ・最初説明を受けた工事金額ではなくて高額になった
- ・説明を受けた性能が得られなかった
- ・メンテナンスに費用が発生する
- ・契約後工事業者が倒産してしまい、お金だけとられてしまった
- ・工事に対しての不安・・・などがあつたそうです。

片山建設としては、確かな工事を提供し、お客様に設置して良かったと喜んでもらえる工事をしたいと思います。

今現在、補助金制度があり、国は1kw=4万8千円で、静岡県は10kw未満まで1kw=3万円で上限は12万円までとなっています。市町村の補助金制度としては、御前崎市が1kw当り3万円が上限で、12万円他の機器との併用で2万円を限度として、両方で上限14万円、焼津市が一律9万円、牧之原市が最大6万円、静岡市が上限5万1千円、吉田町は2万円、島田市は他の機器併用で1万円~17万円の補助金が出ます。残念ながら藤枝市はありません。

*国で3.0kwの場合	3kw×4.8万円=14万4千円
*県で3.0kw以上 一律	12万円
*市で3.0kw以上 一律(焼津市の場合)	9万円
(※各市で違いがあります)	合計 35.4万円

補助金は最大で35万4千円受けられます。

しかし今年の売電は1kw42円なので、設置するチャンスではないでしょうか。売電は10年間は同じ価格で続きます。発電容量の違いや余剰電力の節電の仕方などでも変わってきますが、片山建設では目安として、3kwタイプですと工事費共で165万円で、その他の工事費用は仮設の足場工事がかかります。補助金を差し引きますと129万6千円で設置が可能になります。太陽光発電を設置したことによる節電が年間13万近くになり、投資回収が10年~13年で出来る計算になります。回収が終われば、13年後位には電力消費0円住宅になります。国の政策はいつでも同じ条件というわけではないので、売電価格はいつ変わるかわかりません。早期設置の方がお得だと思います。